



建交労



2021年6月17日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2021年夏季闘争 No.4

2020年度推進ニュース②6通算223号

発行責任者 佐藤 章

6月19日の川崎労連宣伝行動に結集を 分会はJR川崎駅ラゾーナに11:00 集合

川崎労連は、6月19日(土)午前11時からJR川崎駅改札口前の広場ラゾーナに於いて菅政権がコロナ対策に乗じて画策する憲法改悪を阻止すること、2017年7月7日に国連が採択して今年1月22日に発効した核兵器禁止条約に対する署名と批准を日本政府に求める署名(別紙)行動を実施します。

神奈川県南支部は、当初独自の定期宣伝行動を予定していましたが、急きょ川崎労連の上記行動に結集することにしました。支部執行委員はもちろん、各分会からも積極的に参加されるよう呼びかけます。



5月7日に東京から神奈川に入った平和大行進

第2回川崎食糧支援・なんでも相談会実施! 各分会は7月11日10:00 東田公園に集合を



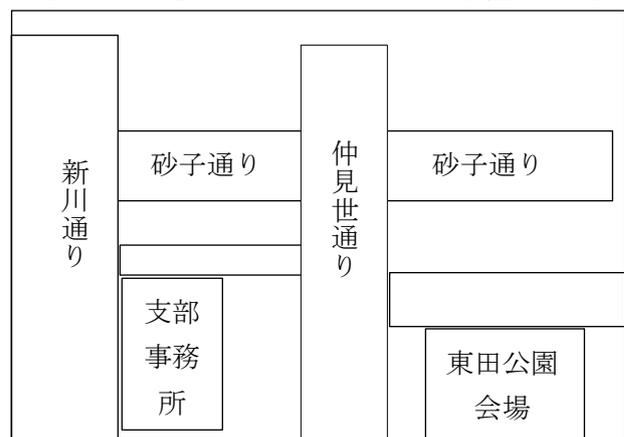
4月4日の川崎食糧支援

川崎労連を中心に民主団体などが主催して開催する第2回目となる“食糧支援・なんでも相談会”が7月11日(日)午前11時から東田公園(神奈川県南支部事務所の近く)で行われます。

コロナ禍で顕在化し、刻々と深刻さを増す貧困層の拡大は2008年のリーマンショックの状況を上回るといわれています。本来は国や自治体が積極的に手を打つべき対策が手つかずに放置される

なか、毎週全国各地で取り組まれる学生や市民団体・労働組合などによる食糧支援や無料の生活・労働・法律相談会などの活動は困窮者の大きな支えとなっています。建交労神奈川県南支部は、第1回の活動を踏まえ今回も支援を行っていきます。各分会は、取り組みを積極的に受け止め参加を強めてください。

行動の内容は支援会場の設営や撤去・支援物資の搬入などです。午前10時東田公園に集合してください(右の地図参照)。



内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声があがっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつづけます。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏のおよびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）
〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-4
電話：03-5842-6031